

広報

かわら

発行所 河内村役場 編集 総務課広報係 TEL (河内)3番・44番
発行日 昭和39年1月20日 印刷所 竜谷精印刷所

1月の広報ごよみ

新年を迎えて

村長 大野 信

- 成人の日（1月15日）
- 学校給食週間（1月24日）
- 正月の暴力的行為の一掃（1月中）
　　（1月30日）



編集部 報廣広報課

TEL (河内) 3番・44番

以来、私は村の実状に側して話し合いによる政治を所信とし、目的達成のため微力ながら努力してまいりました。先ず最初にとりくまねばな

一時借入金は短期の「間に合せ」借りれであり、その年度中に返済せねばならないものですから、村の財源とはならず、したがって赤字の解消とはならないのです。

が水道、有線等に繰入していく六〇〇万円の内四〇〇万円を受益者負担として財政均衡への一助とした次第であります。



新年を迎えて
村長 大野 信

村民のみなさま、あけましておめでとうございます。

輝かしい一九六四年の新春を村民みなさまと共に祝賀できましたことを喜び、みなさまの健勝とご多幸を心から祈念するものでございます。

思えば昨年六月、みなさま方のご支援を受け、はからずも村民の重責にたづさわることとなり、村政を担当する責任者としてその義務を忠実に履行する決意をしたのであります。

以来、私は村の実状に側し財政の再建、農業の振興そして話し合いによる政治を所信とし、目的達成のため微力なりが労力をしてまいりました。

先ず最初にとりくまねばなるはなかつた大きな仕事は、村財政の健全化であります。

昭和三十七年度の村の決算は一ヶ年の予算の約半額に等しい五、三〇〇万円の赤字であります。

まして、その内訳は、一時借入金一、五〇〇万円、支払繰延（業者に対する未払）三、八〇〇万円となつており、業者からの請求金等もあり一日も速に解決を余儀なくされておつたのであります。

未払金については、一時借入金をすることにより解消するみちはあります、すでに前回借入れました一、五〇〇万円にして返済のみちなく、長期化しておるため融資してくれる金融機関がない状況であります。

一時借入金は短期の「間に合せ」借入れであり、その年度中に返済せねばならないものですから、村の財源とはならぬらず、したがって赤字の解消はならないのです。

以上申しあげたような状況
水道、有線等に繋いでいる
への一助とした次第であります。
た六〇〇円の内四〇〇円を
受益者負担として財政均衡
ではなく、それがため國や県
の力をかりて特定の資金導入
を図ることになったのであります。これが主に財政再建
七ヶ年計画となり議会の議
決をもって決定した次第です。
七ヶ年で、三〇〇万円で、
赤字解消といえば、七五〇
万円程度の返済をすること
になります。この他に長期の
起債が約四、〇〇〇万円から
ありますので合計いたします。
と年間約一、二〇〇万円程度
借入金の返済となり、現在の
村財政の状況からすると新規
事業でできる金額は三、
〇〇〇万円から五、〇〇〇万円前後と
なり非常に多くの圧迫を受けなければ
ならないのであります。
しかし、前もって各種事業
をなされたあとで、これはや
むを得ないことであり、收支
均衡のとれた健全財政にもど
すためにはいたし方がないの
であります。このため過日た
いへん迷惑は思いました。
下にあるため、こしづらくな
は健全な予算のものに、教育
道路の整備、及び農業の基盤
整備事業に重点をおき、わざ
かな資金でより効果的な事業
を実施してまいりたいと考え
ております。
昭和三十九年度における重
点事業は、長竿小学校の改築
道路補修用の小型ブルトーバー
の購入、砂利、砂の大量購
入及び農業構造改善にとりく
むための計画指定を本年度中
に受けるべく計画をすすめて
おります。
なお、福祉事業として老人
クラブの設置、保護家庭の援
助ならびに助合運動等につ
いて、福祉議会が有名な加入
現状など、村民全員加入する
よう福井銀行の設立を計り困
窮者の援助等を活発に推進し
てまいりたい所存でございま
す。
村民各位の理解あるご協力
によって平和で豊かな明るい
村造りに貢献とけき賜を賜り
ますようお願い申し上げて新
年のご挨拶いたします。

!!辰年に思う!!

教育長 井原秋三



タートを切る年で
あるといいましょ

さらに目を教育

占つてみましよう

ました長竿小学校
の校舎建築の問題

も財政再建七ヶ年
盛りこまれまして、

第1回

て郡内第一の教育優

これらの学窓より
里が、やがて河内村

アーティスト

挨拶といたします。

11

20

成人式を迎えた方に

新しく成人になられましたみなさんに心からようになつたということよりも、人格的な独立をとげることでなければなりません。

自分の本心に忠実であること
は正義に対する勇気を生むこと
とあります。

2

お祝いのことはを
申しあげます。
みんなが今日を期して心
ん。

り／成人の日／
は「大人になっ
勉強や労働に努めてこられ、
この良き日を迎えてられました
アシアにおける文化のリーダー
したる地位をいぜん保つてい

たことを自覚したことば、まことに意を済さることを知つてください。それにもかゝらず毎日を希望みづから生きぬとであります。しかしその反

を祝い励ます日
一であり国民の
したことは、ご両親はじめ周
囲の方々によること
るようでは日本のすべてを行
きまことにござります

祝日となつておられます。それを感謝されるとともに成人になられたことをはつきり自分でなれど、若人たちは、もっと高いところたち、大きく目をひらか

各会員にこれを
祝福し励してや
と責任とを果されるよう折つ
覺され、これにともなう義務
難は日本ばかりではなく世界
ねばならないと思います。困

いろいろの催し
が広く展開され
みなさんは幼年期から少年

ておりま
昔は、男は元
混乱期に生長されました。誠
てお氣のどくであつたと思
にはもつと自信をもちそして
自分を裏切らぬことだと思ひ

月 女性もよく
の儀式を行いま
ます。しかし平和をとりもど
した今日、どんな問題に対し
ます。既成のいかなる権威に
もとらわれずなによりも正義

各自の部屋の力
らわしがあります
判断と行動ができるといふこと
この心がまいがある若人こそ

は風習もちがいま
とったことを自
時代に青年期をおくつた親や
先輩からみれば実じうらやま
であると信じます。
自重自愛本日或人された若

の本をもつてゐる
との念頭に変りは
しい次第です。ただ自由に患
まれているためかえって自由
人たちよ、スクランム組んで各
々の目的に向って前進される

の要領をうけねば、和田は自らの「新世界」を發見する。しかし、その面では、若人の奮起しない面があることはいかん。

前の仕業ができる
に思ひます。自家の不足から
自分を軽視してはいけません
を望んでいます。

立派に終つた

立派に終つた

研究一と三段階に別け実施い

これでそろつた

完全給食始まる

生板、長竿小學校

昭和三十七年に発足した江津、源清田小学校の完全給食に引続いて、三十八年度には生板、長竿小学校の実施を

年	事故数
1980	~200
1981	~300
1982	~1000
1983	~1500
1984	~2000

よって我々の生活の問題を解決してゆく習慣を形成させ、物事を数量的に見たり考えたりする態度を養つて、生活の合理化を図ろうとする」目的を理解させ軌道にのせて成功できただものと確信いたしました。

今後多くの問題が別途ありますけれども大きな収穫を得られた事実はまさにこの意識深いものがあるものと思われます。

必要性と重要性がありました。教科学習との関連について、は、資料のとりあげ方、あつかい方、道徳、生活指導との関連について、統計的な生によって集団、または個人の生活行動が直観的に立証され反省の資料として効果的な指導への手がかりとなることがわかれました。

第6回
臨時
村議会

A black and white photograph showing the exterior of a modern library building. The building features a long, low profile with a prominent overhanging roof supported by large columns. Large glass windows are visible on the left side. A tall, thin signpost stands to the right of the entrance. The building appears to be made of light-colored concrete or stone.

写真は生板小糸食室

統して、三十八年度に
長竿小学校の実施を
目ざし競争その工事を
進めてきましたが、近
隣にない立派な施設整
備が完了し十二月十四
日に県係官の竣工検査
も済んで生板小が十二
月十六日から、長竿小
が同十八日から、それ
ぞれ給食を開始して児
童、父兄から大多の好
評を受けています。こ
れで村内全小学校とも
A型完全給食実施とな
り、今後の児童の体位
向上と、一般生活改
善に寄与するところか
大であると思われます

時村議会が12月16日……
時から河内役場に招……
れ10日間の審議の結果一……
会計追加更正予算なども議……
案が原案どおり可決された……

△議案第一号▽

一般會計追加更正予算

